



みささ

「みのりある学び」と

「さわやかな仲間」は

「最適な環境」から

令和5年4月11日 No.34

文:岡本勇人



三朝町立三朝中学校 学校だより

本日は、令和5年度初日。各種儀式を行いました。まずは着任式。新たに9人の方をお迎えしました。



生徒代表歓迎の言葉に続き、伝統ある応援団からエールを送りました。



応援団、午後は入学式会場で演舞を行います。その練習になったような気がします。

着任式終了後に、教職員の各学年所属を発表しました。時折、生徒の"心の声"が漏れていたのので、"心の声は自分の中に留めましょう"と言ったような気がします。

学級編成の後、始業式を行いました。そこでは、"凡事徹底(平凡なこと、当たり前なことを当たり前に行ってほしいということ)"について話しました。

"当たり前なこと"って言われると…、具体的には「明るいあいさつ」「品のある服装」「きれいにするための掃除」「時間を守る」の4つをお願いしました。

因みに、入学式の祝辞も同じような内容を話しました。

「さわやかな仲間」×「最適な環境」×「友情の塔」

◆ 葉桜になったので…

クラス写真のバックと言えは"満開の桜木"でしたが、今は7・8本しかない桜木。(シン・小学校建設や桜木自体が老木だったので撤去しました)

その桜木も満開を過ぎ、すでに葉桜。何をバックで写真撮影かと思いきや、注目を浴びたのはなんと"友情の塔"。昭和43年3月から中学校中庭にあります。

長年の風雪に耐えながら、"何のオブジェ"と言われていたこの塔。13年前に、白く塗り直しました。見る方向が正しければ、"友"が見えます。



「さわやかな仲間」×「入学式」×「応援団演舞」



◆ リハーサルはOK。本番に強しリーダーたち!!

応援歌1・2番、祇園ばやし、三三七拍子を見事に披露しました。リーダーたちが一糸乱れぬ、いわば"集団行動"のようでした。練習はしていましたが、ここ数年のコロナ禍で、人前で披露する機会がなかった応援団。お呼びがあれば!?町内どこでも披露します。



◆ 安全で安心な学校を運営していくには、保護者・ご家族のみなさまと我々教職員との信頼関係を基盤とした連携が必要です。なにとぞ、本校の教育実践について、ご理解とご協力をお願いいたします。

★ 三朝中学校 HP <https://misasa-j.edumap.jp/>